

---

# かわいいコロ

遙風 霜鶴渡

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

かわいいコロ

### 【ZPDF】

Z0694F

### 【作者名】

遙風 翁禪渡

### 【あらすじ】

「コロは、かわいいタカシの犬だ。

タカシの家の「ロは、」は、もう少しの肥満気味。

ふさふさの伸び放題。顔が埋もれた毛むくじらい。

だけどね、太つてるけどね、フリスビーを投げると、風より速く走つていいく。

遊ぶのが好きで、一晩中だつて庭を走り回つてゐる。

近所迷惑には、ならないんだと。「ロは、」とても静かな犬だ。

「ロは、」は、葉っぱまみれになるのが大好き。

タカシは「口の上に、給食で出たビワの種をまいた。

毎日欠かさず水をやるから、なんか知らないけど芽が生えてきた。

「口はタカシに水をかけてもらつたびに、じるじるじるじる土の上を転がつた。

そう言えば少し前に、『カツラむき』という遊びがはやつた。

通行人で怪しいヤツの頭をさらす、という正義の遊びだ。

オレとタカシは百田ずつかけて、カツラかカツラじゃないかの辺でつこをした。

そこで活躍するのが、口だ。

「口、アイツはカツラだ。やつてこい」

タカシがそう声をかけると、口は光りと同速度でとびだして、おじさんの頭の高さまで飛び……しゃくん、ふわつふわつ……一セモノの髪の毛を舞い上がらせる。

「ち、臣印すられたぜつ」

なんか、いつもオレが負ける。

おじさんは慌てて、乱れた髪の毛をかぶる。

そんな口の好物は、ポテトチップスだ。

オレとタカシが食べると、きゅうーんって鳴きいりつな顔をする。

タカシは線香に火をつけて持つてみると、やわらかく盛っている土の上にをした。

立ち上る煙りを眺めながら、タカシはクスクス笑う。

「お前も、『りねーな』

口の死因は、ポテチの食べ過ぎによる糖尿病だ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0694f/>

---

かわいいコロ

2010年10月9日23時44分発行